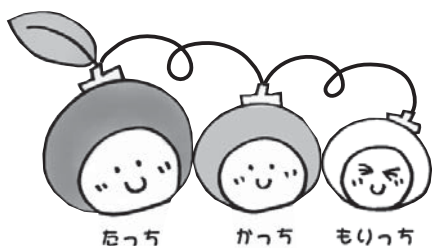


社協たかもり

※社協よりは町民の皆さんからの会費により発行されています。



もしもの時、命をつなぐ「安心カード」ぜひ活用ください!

例えば、自分の両親について次のことを聞かれた時、あなたはすぐに答えることができますか?

- 生年月日・年齢
- 持病・治療中の病気
- 既往歴・手術歴
- 服用している薬のこと
- 掛かりつけのお医者さん



さて、いかがでしょうか?

これは、救急車を呼んだとき、素早く適切な処置を行うために必要な情報の一部です。

普段一緒に暮らしている家族でも、なかなか把握できていないことが多いのではないのでしょうか?

そんな時に役立てていただきたいのが「安心カード」です。緊急連絡先を記載することもできますので、一人暮らしの方に万が一のことがあったときにも、大きな効果を発揮します。

必要な情報を記載した「安心カード」を、写真のような容器に入れて冷蔵庫のドアポケットに保管し、冷蔵庫のドアには目印としてシールを

救急車 119 警察 110			
安心カード			
記入年月日 年 月 日			
氏名	(男・女)		
住所	(電番)		
生年月日	明治・大正・昭和 年 月 日		
血液型	A・B・AB・O (Rh+・-)		
かかりつけの病院			
診療科	科 科 科		
診察券No.	高森町立総合医療センター		
今かかっている病名	高血圧・糖尿病・心臓病		
今飲んでいる薬	降圧剤・糖尿病薬・降糖薬		
アレルギー	卵()・なし		
手術歴			
その他(仮えたいこと)			
緊急連絡先			
氏名	電話	住所(市町村まで)	本人との関係
このカードは、緊急の場合に連絡が出来るように、必要最小限の情報を記入いただきます。記入したカードは、専用ケースに入れ冷蔵庫のドアポケットに保管します。災害時や緊急時に冷蔵庫よりカードを取り出しご利用いただけます。※このカードに記入された個人情報(緊急時のみ使用)、その他に提供いたしません。高森町社会福祉協議会			

安心カードに必要事項を記入します



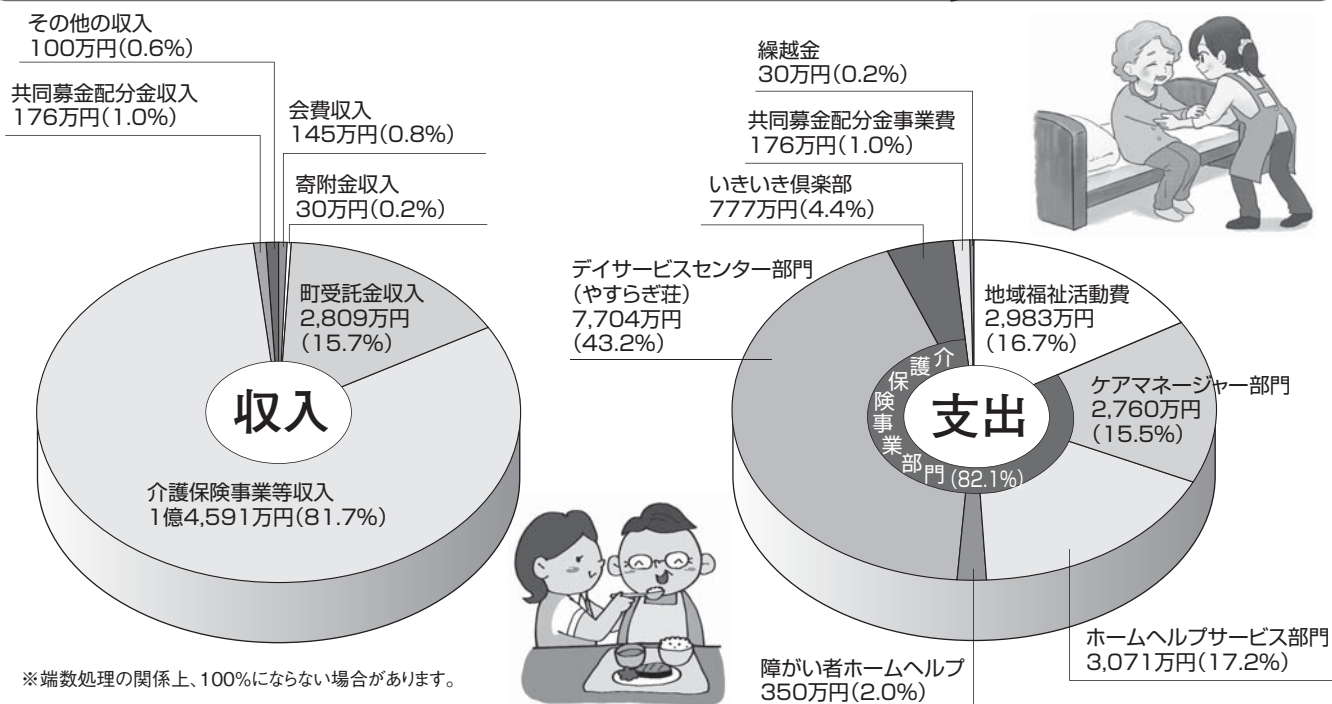
安心カードを入れたケースを冷蔵庫のドアポケットに保管

貼ります。これにより、一人暮らしの方や家族が不在のときでも、駆け付けた救急隊員に「安心カード」があることを伝えることができます。冷蔵庫はほとんどの家庭にあること、置き場所が推察しやすいこと、地震など災害時でも潰れにくいことを理由に保管場所として推奨しています。

高森町社協では6年前よりこの取り組みを始め、民生児童委員の皆さんのご協力もあって、現在359戸でご利用いただいています。無料でお配りしていますので、ご利用を希望される方はぜひお気軽に高森町社協までお問い合わせください。

「安心カード」は、地域の皆さんの会費により行われている事業です。

平成29年度 一般会計予算 1億7,850万円



地域福祉活動と介護サービスの推進に取り組んでいきます。

人事異動・職員紹介

4月1日より新体制となり、平成29年度の事業がスタートしました。

職員一同心をひとつにして、町民の皆さんのため、更なる地域福祉活動の推進と介護サービスの充実に尽力していきます。

よろしくお祈りします。

高森町社協人事異動 (4月1日付)	
橋場 芳美	訪問介護事業所主任
木下 由香里	居宅介護支援事業所主任
片桐 久子	訪問介護事業所



高森町社会福祉協議会

電話34-3717 FAX35-9589 Eメール t-shapc1@takamori.ne.jp

ホームページ <http://www.takamori-shakyo.com/>

お得な情報満載!

高森社協 検索

